

家賃データを用いた 民営家賃指数の作成について

令和8年3月

総務省統計局 物価統計室

これまでの状況

第1回家賃データタスクフォース開催
(2025年6月)

立ち上げフェーズ

検討事項

- (1) 民間企業が保有する家賃データの活用
- (2) その他

賃貸住宅管理会社大手3社様から、家賃データを入手
(2025年7月～)

入手フェーズ

各社のデータをまとめて分析しやすくするよう、各社のレイアウト等を確認し、統一フォーマットにレイアウトに変換
(2025年9月～)

加工フェーズ

統一フォーマットデータを用いた検討開始
(2025年12月～)

検討フェーズ

主な検討事項

① 家賃指数の課題等整理

- ・新築物件の捕捉
- ・住戸の区分が粗い

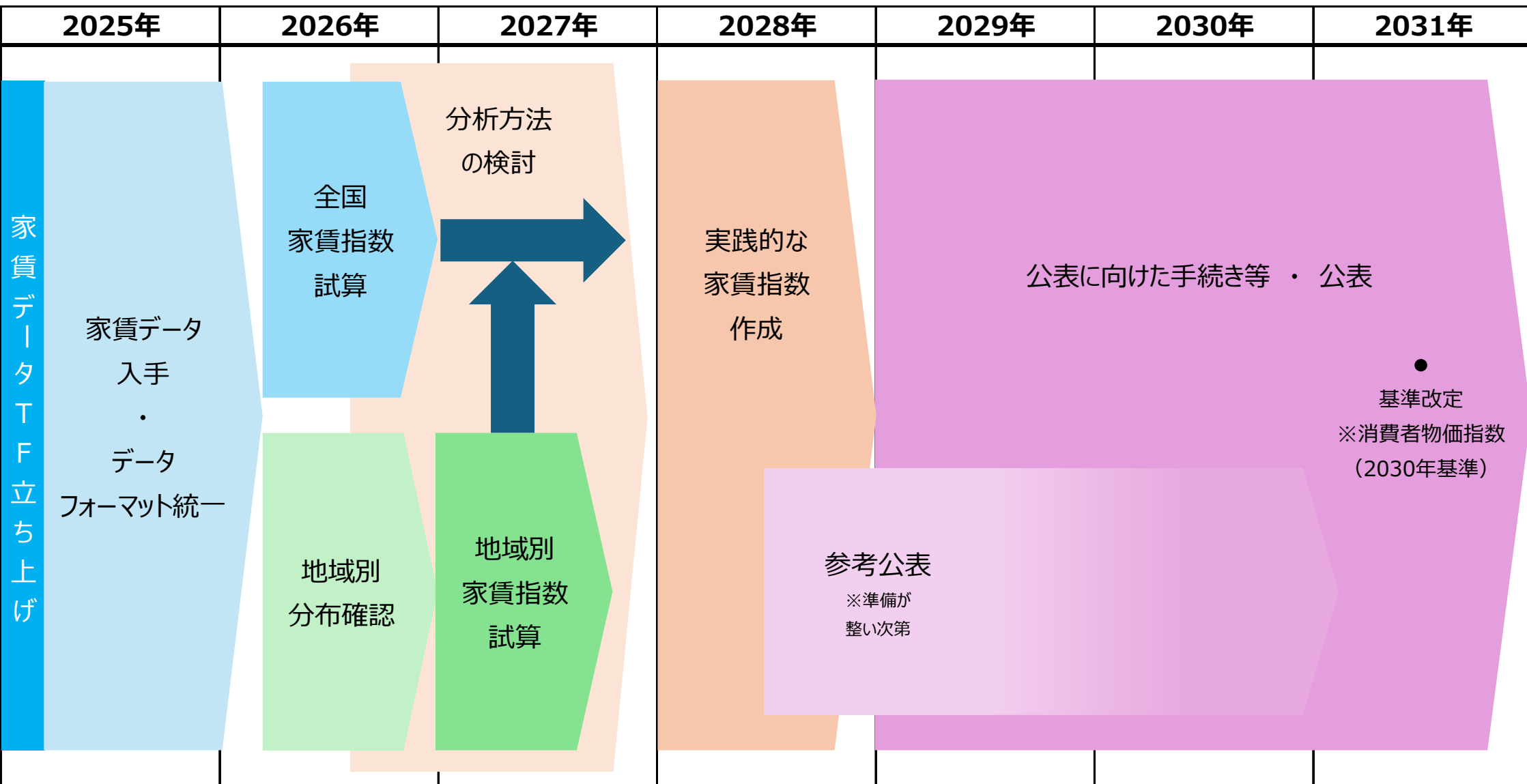
② 家賃データの性格の把握

- ・住宅の種類（延面積、構造、・・・）、地域ごとの分布等の検証
⇒住宅・土地統計調査結果との比較

③ 分析方法

- ・ヘドニック法について
- ・経年変化について

家賃データを用いた家賃指数公表へのロードマップ(素案)



備考

家賃データタスクフォースは、年に数回開催
家賃データを用いた持家の帰属家賃の推計方法も併せて検討
家賃調査のあり方についても併せて検討